

1 「土砂災害警戒区域等」とは

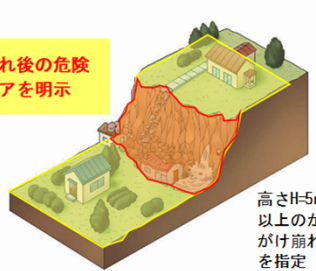
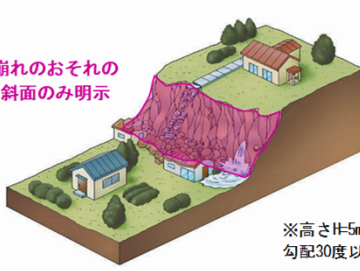
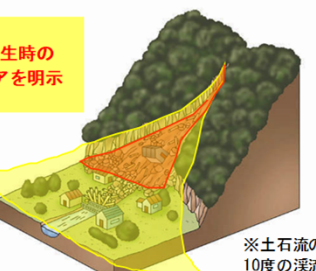

- 土砂災害警戒区域等とは、土砂災害が発生した場合に住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがある **土砂災害警戒区域(イエローゾーン)**と著しい被害のおそれがある **土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)**の2つを指します。
- 県は、土砂災害のおそれがある箇所の調査(以下「基礎調査」)をした上で**土砂災害警戒区域等**を指定し、その後市町村がこれら区域に係る避難計画の策定を行います。

2 新たに箇所抽出するに至った背景

- 近年、**土砂災害警戒区域等**以外の地区における土砂災害が頻発していることから、国の方針に基づき、より詳細な調査を行うことで、これまで把握できていなかった土砂災害のおそれがある箇所を新たに抽出し、基礎調査の実施により危険性を確認するものです。

3 今回公表する「土砂災害調査予定箇所」とは

- 宮城県では、**土砂災害警戒区域等**が約8,500区域指定されていますが、**新たに土砂災害のおそれのある箇所を約18,700抽出しました。**
- 今後、これら箇所を基礎調査し、順次**土砂災害警戒区域等**の指定を進めていきますが、全てを指定するまでに数年間を要するため、**事前に「土砂災害調査予定箇所」を公表することとしました。**
- 土砂災害警戒区域等**の指定範囲は、「土砂災害が発生し、被害が想定される土地まで」ですが、**今回公表する「土砂災害調査予定箇所」は「がけ崩れの発生するおそれがある斜面」「土石流が想定される流域と流下方向」となります。**
- 今後、基礎調査を進め、被害が想定される区域が明らかになれば、**土砂災害警戒区域等**が指定され、防災計画やハザードマップに反映されることとなります。

対象	土砂災害警戒区域等の指定範囲	今回公表予定の「土砂災害調査予定箇所」
がけ崩れ	 <p>高さH=5m以上、勾配30度以上のがけを抽出し、がけ崩れの被害想定範囲を指定</p>	 <p>※高さH=5m以上、勾配30度以上のがけ</p>
土石流	 <p>※土石流の発生する勾配10度の渓流を抽出し、勾配2度までの土石流の被害想定範囲を指定</p>	 <p>※土石流のおそれがある勾配10度の渓流</p>

4 今回公表する箇所の確認のしかた

- 宮城県砂防総合情報システム(MIDSKI)
下記URL又は右のQRコード
<https://www.doshasaigai.pref.miyagi.jp/midski/>





宮城県砂防総合情報システム
MIDSKI
Miyagi-sabok/Dosha・Saigai・Keikai-Information-System

お知らせ
2017年4月11日から宮城県砂防総合情報システムの土砂災害警戒区域等確認マップシステムを運用しています。
URL (<https://www.doshasaigai.pref.miyagi.jp/kekikaikui/>)
*現在、富士山ライブカメラが本員会により調達が不安定な状況です。

関連リンク

- 宮城県TOPページ
- 土木部総合情報システムへ
- 土木部防災防課

ご利用条件

- ※当システムは、概ねの位置情報を提供しています。
- ※当システムのデータ表示は、最新でない場合があります。(土砂災害警戒区域等：令和5年7月4日告示まで反映済、砂防等各種指定地：令和4年8月23日告示まで反映済、指定緊急避難場所・指定避難所：国土地理院で公開している令和3年7月1日時点を反映済)。
- ※土砂災害警戒区域等の詳細については、必ず告示図書でご確認ください。
(<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sabomizusi/kasyo.html>)

土砂災害警戒情報をご覧になる前に
土砂災害警戒情報をご覧になる前に必ず以下の動作条件を確認してください。

- ブラウザのポップアップを許可してください。設定方法はこちらをご覧ください。
- ブラウザは以下の環境で動作確認済みです。
・Internet Explorer 11
・Chrome 47



現在の状況を確認する

土砂災害警戒情報
土砂災害に関する注意報・警報の発表状況をリアルタイムで確認できます。また、今後の警戒情報の予想を確認できます。

もしもの時に備えて準備する

土砂災害警戒区域等確認マップ
土砂災害が起こりそうな箇所を確認できます。

土砂災害警戒メール配信
土砂災害に関する注意報・警報の発表状況を、いち早くメールで知らせます。

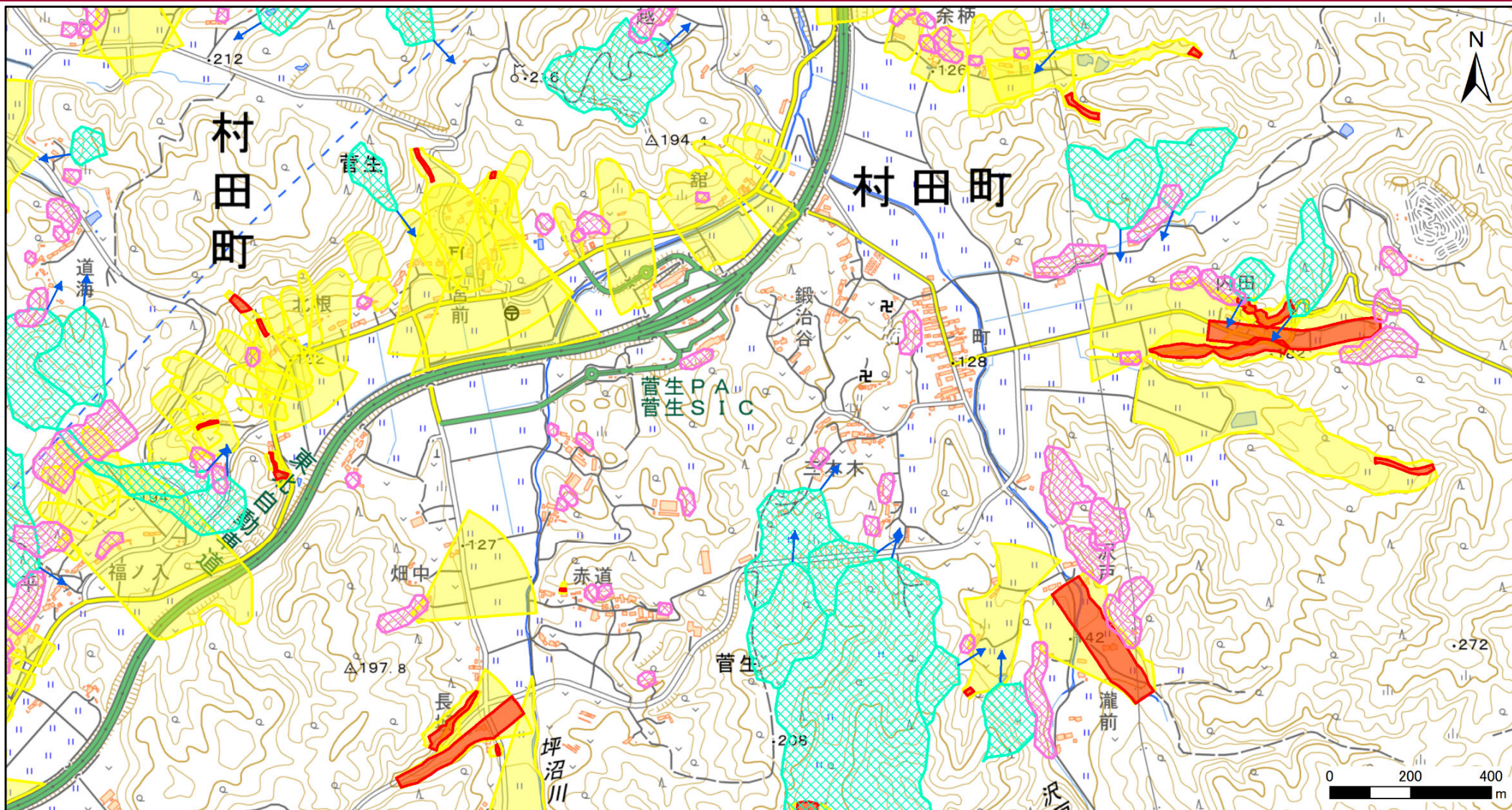
蔵王山ライブカメラ
蔵王山の現在の映像を確認できます。

土砂災害とは？
土砂災害とは、台風や大雨、地震等が引き金となって、山やがけが崩れたり、土や石が水と一緒に流れて川から溢れ出たりすることで、人の命や家畜等に大きな被害を及ぼすことです。土砂災害の類として、がけ崩れ、土石流、越すべり等があります。これらの土砂災害の類は、がけから小石が落ちてきたり、水が湧き出たり、地盤が揺れたり、地盤にひび割れが起きたりします。何のかわりてこれらの現象が起これば、安全な場所へ避難しましょう。

土砂災害危険箇所とは、国土交通省の調査・点検等に基づき、土砂災害の危険のあるところを抽出したものです。急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)、土石流、越すべりの3つの現象について、都道府県が机上調査を行い、国土交通省が平成14年に公表しました。危険箇所は全国に525,307箇所あり、そのうち宮城県には48,482箇所あります。

本システムを活用して、最も土砂災害の危険が高い地域を想定し、大雨が降ったときに土砂災害に関する情報を確認して、もしものときにすばやく避難できるよう準備を行います。

がけ崩れのイメージ
土石流のイメージ
越すべりのイメージ
河川開削のイメージ



今回公表の「土砂災害調査予定箇所」

【参考】現状の「土砂災害警戒区域」

<p>今回公表「土砂災害調査予定箇所」 急傾斜地の崩壊が想定される斜面</p>	<p>今回公表「土砂災害調査予定箇所」 土石流が想定される流域と流下方向</p>	<p>がけ崩れの土砂災害警戒区域等 (指定済)</p>	<p>土石流の土砂災害警戒区域等 (指定済)</p>	<p>地すべりの土砂災害警戒区域等 (指定済)</p>
---	--	---------------------------------	--------------------------------	---------------------------------